

実習2 季節による昼と夜の長さの変化

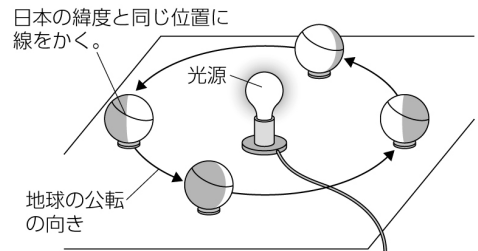
目的

準備

□発泡ポリスチレンの球（4） □両面テープ □厚紙 □光源

方法

- ① 図のように、印をつけた球を光源のまわりに配置する。
- ② それぞれの位置で、光が当たっている部分の線の長さを比べる。
- ③ 球の傾きを変えて、昼と夜の長さを比べる。



注意 光が強いので電球は見つめない。
また電球は熱くなるのでさわらない。

結果 結果を表にまとめる。

発泡ポリスチレンの 球の位置				
光が当たっている部 分の線の長さ [cm]				
季節				

考察

まとめ